

| | | | |
|-------------|--------------------------|---|-----------------|
| 様式1 厚木市報道資料 | | 発 信 日 | |
| (制度、その他一般等) | | 令和2年7月21日 | |
| 1 | 件 名 | ごみの戸別収集のモデル地区における試行結果について | |
| 2 | 概 要 | <p>家庭から出るごみの減量化・資源化の更なる推進や地域包括ケア社会の実現に向けたごみ出し環境の改善を目指し、新たな収集体制を検討するため、令和元年5月から令和2年4月までの1年間、集合住宅や戸建住宅が混在する地区等をモデル地区として、戸別収集を試行した結果を報告するものです。今後、試行結果を踏まえ、より良い収集方法の構築に向け、取り組んでまいります。</p> | |
| 3 | 目 的 | <p>戸別収集は、ごみ出しの負担の軽減や分別意識の向上に効果的であり、ごみの収集量や収集時間などモデル地区での試行により得られた結果から、新たな収集体制を検討するために実施したものです。</p> | |
| 4 | 背 景 | <p>現行の厚木市一般廃棄物処理基本計画における目標年次である令和2年度の家庭系ごみの減量化率は30%（平成14年度比）、資源化率は40%（同）に対し、令和元年度の家庭系ごみの減量化率27.6%（速報値）、資源化率34.2%（速報値）であり、目標達成が厳しい状況です。</p> <p>こうしたことから、持続可能な循環型社会の実現を目指し、現在策定を進めている一般廃棄物処理基本計画に反映してまいります。</p> | |
| 5 | PRしたい内容、セールスポイント、前回との違い等 | <ul style="list-style-type: none"> ・資源物の混入の減少によるごみの減量 ・排出者責任の明確化 ・高齢者や障がい者、子育て世代のごみ出しの負担軽減 | |
| 6 | 他市の状況 | 大和市、藤沢市、海老名市で実施 | |
| 7 | 添付資料 | ごみの戸別収集のモデル地区における試行結果について | |
| 8 | 問合せ先 | 部課名 | 厚木市 環境農政部 環境事業課 |
| | | 電話 | (046) 225-2790 |